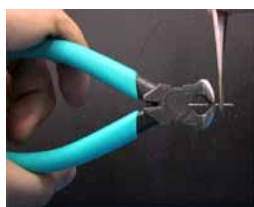


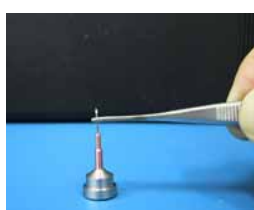


# MicroMount MicroMesh MicroRT Goniometer Base 使用説明書

## 1. GoniometerBase(Copperタイプ)へのMicroMount(MicroMesh)の取り付け



MicroMountをご使用の際は、データ測定で使用するピンの高さにするために、ペンチ等でステンレスの部分を切断してください。CopperタイプのGoniometer Baseに取り付ける場合、MicroMountの先端から11 mmの位置で切断します。標準タイプのGoniometerBaseに取り付ける場合は、この限りではありません。(注) 11 mmよりも短く切断するのは避けてください。ピンがベースの中に入ってしまう、取り出せなくなってしまう。



次に、MicroMountに少量の接着剤を付け、GoniometerBaseに差し込みます。



取り付け完了です。18 mmタイプのCryoTongが最適です。

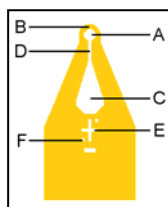
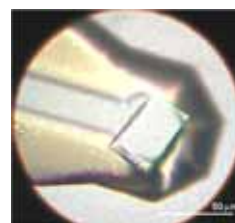
### HamptonResearch社製CrystalCap Copper 又はCrystalCapへの取り付けの際の注意

MicroMount(MicroMesh)は、HamptonResearch社製CrystalCap Copper またはCrystalCapにもGoniometer Baseと同様に取り付けご使用いただくことができます。但し、MicroMount の先端付近には、Kapton薄膜を固定するためのチューブが2 mmほどあり、この部分はCrystalCap Copper に挿入することはできません。CrystalCap Copperと併用する場合は、10 mm 前後を目安として切断してください。例として、16mm のCrystalCap Copper にMicroMount を取り付けた場合、18 mm のCryoTong が最適となります。

## 2. MicroMountのサイズの見直しおよび結晶の取り付け

右の写真のように、結晶より結晶マウント部の口径の小さいMicroMount を使用してください。

結晶のマウントは、実体顕微鏡下にて、MicroMount の先端で結晶をすくいあげるようにします。できるだけ結晶マウント部中心に結晶の中心がくるようにすくってください。なお、母液だまりに集まった余分な母液を、濾紙あるいはキャピラリーで吸い取ることができます。



### フィルム部の構造

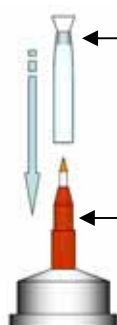
- マウント部(A) ... 5 μm-600 μmの結晶サイズに対応しています。
- 母液だまり(C) ... マウント部から排出溝(D) 経由で余分な母液が集められる(濾紙を使い除去可能)
- 十字マーク(E)およびサイズマーク(F) ... 結晶の位置とサイズの自動認識が可能

### 3. 室温用マウントシステム (MicroRT) の使用方法



MicroMount(MicroMesh)に結晶をマウントします。MicroMountへの結晶の取り付け方法に関しては、1, 2を参照してください。

MicroRTは、あらかじめ結晶マウント部から約1 cm程度長めに切っておきます。(全長は約2cm程度になります)



結晶の乾燥防止のためにMicroRTの先端にパスツールピペット等で溶媒または水を入れておきます。(約10~15 ml 程度[約 5 mm])



長時間測定を行なう場合は、結晶の乾燥防止のために、MicroRTとベースの間にミネラルオイルやグリースを少量付けておくことをお勧めします。

MicroRTを被せるとマウント完了です。このとき、結晶マウント部に触れて、結晶を壊さないように注意してください。特に標準タイプのGoniometerBaseを使用される場合は、ピン部分が長いので注意してください。



左：Copperタイプ  
右：標準タイプ

#### MicroMount(MicroMesh)取り扱い上の注意

- MicroMount に使用しているKapton 薄膜は、ナイロン製Loop に比べて衝撃に弱いため、優しい取り扱いをお願いいたします。落下や垂直な方向からの埃取りスプレーや洗浄びんの使用は避けてください。
- 非常に粘性の高い母液 (例 Paratone-N) では、Kapton 薄膜が折れ曲ることがあります。Paratone-N を使用する場合は、鉱物油を混入するなどにより粘性を調節してください。

製造元:

MiTeGen, LLC  
Ithaca, NY 14852, USA

輸入代理店:



ファルマ・アクセス株式会社  
本社 〒196-8666  
東京都昭島市松原町3-9-12  
TEL 042-545-8180 FAX 042-545-8198

ご注文・お問い合わせ:

ファルマ・アクセス株式会社 大阪事業所  
〒567-0085  
大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-18-308  
TEL 072-640-5211 FAX 072-640-5200

お見積りのご依頼・お問い合わせは、Webが便利です。  
URL <http://www.pharmaxess.com/>